



築30年
マンション
リノベ



柔らかい光に包まれた 大人フレンチなインテリア。

築30年のマンションの3階から1階に
移り住むことになったY様ご夫婦から
リノベーションのご依頼をいただきました。



インナーテラスの床は奥様のお気に入り

Y様ご夫婦は30代。元々診療所として使われていた場所を、お住居としてリノベーションしたいとご相談いただきました。「営業担当の鳥羽さんから『何かあればすぐ車で駆けつけられるよう営業範囲を絞っている』と聞いて、地域密着の言葉に説得力を感じました。3社に相談しましたが、リノーム後の具体的な暮らしの話ができたのもキタセツさんだけでした」とY様が語りました。

Y様ご夫婦は30代。元々診療所として使われていた場所を、お住居としてリノベーションしたいとご相談いただきました。「営業担当の鳥羽さんから『何かあればすぐ車で駆けつけられるよう営業範囲を絞っている』と聞いて、地域密着の言葉に説得力を感じました。3社に相談しましたが、リノーム後の具体的な暮らしの話ができたのもキタセツさんだけでした」とY様が語りました。

■詳しい内容はホームページをご覧ください



が特にこだわった、インナーテラスの引き戸と玄関ホールの親子扉が、フレンチシックにまとめたインテリアの主役になっています。開放感

「最初は扉の良さがわからなかつたのですが、中村さんを信頼してお任せすることにしました。結果的に良かったと思いました。祖父が営んでいた診療所は子供の頃から出入りしていたので、懐かしさと、新しさを感じながら暮らしています」とY様。好きなものに囲まられたご夫婦が、可愛いワンちゃんと一緒に新しいお家時間楽しんでいらっしゃいます。



ナチュラルで温かみのある洗面所

チームワークでお客様に向き合う

大田区のY様から、奥様のご実家を二世帯住宅にリノームしたいとご相談いただいたのは、2020年3月のことでした。

キタセツを含めて4社にご相談されたそうですが、「納戸の使い方としてプランナーの廣瀬さんが提案してくれたウォークインクローゼットが、他社にはない、私たちの想像以上のプランでした。チーム力も感じたのでお任せしようと思いました」とY様は語ります。

コロナによる影響が拡大する中、Y様のご希望で最初から工事日程が決まっていた今回のリフォーム。営業担当の久保は「商品の入荷が遅れたり、打合せをオンラインで行うなど、初め

てのことばかりで制約も多かったのですが、ご主人がご家族のご要望を上手にまとめてくださり助かりました」と振り返ります。「次々に意思決定をしていく必要があり、キタセツさんは商品の選択肢を絞ってもらったりお互い協力し合って進めます。「次々に意思決定をしていく必要があります」とY様。2歳になるお嬢様も新しい暮らしになじみ、毎日のびのびと遊んでいるそうです。

営業の久保について「穏やかなお人柄で、何かあればすぐに相談しやすいので安心です」と奥様のお母様。Y様からも「予算を考慮して、場所によっては商品購入ではなくDIYをお勧めしてくれるところが『信頼できるな』と思いましたね。



お嬢様用に安全なステップを設置



上の写真はY様とお嬢様。下の写真は、左から営業担当の久保、新入社員の浅野、同居されているお母様、Y様。(取材時はマスク着用、写真撮影の瞬間のみマスクを外して撮影しました。)

夏季休業期間のお知らせ
2021年8月8日(日)~8月16日(月)
2021年8月17日(火)より通常営業いたします



家族のようなおつきあい
お客様とのつながりを大切に。



リノベーションの施工事例はこちらから





北欧をイメージしたナチュラルで温かいインテリア



応募タイトル「わずか7坪の家～全方位にムダなし！」

嬉しい受賞が 続きます!!

家族が集まる空間を中心
に、温かみがあり住み心地
の良いプランをご提案しまし
た。断熱工事もしっかりと施
し、冬の電気代が3分の1
に減ったという嬉しいご報告
もいただきました！

デザイン担当
中村香織

新入社員紹介 2021年4~5月に入社した4名をご紹介します。

浅野 隆児
営業本部
リフォーム部
内装担当

リフォームでお客様を幸せにしたい！何かお困りごとがあれば私に頼っていただきたい！という思いで入社しました。そのために今は先輩について、とにかく勉強の毎日です。

趣味／音楽・映画鑑賞、雑貨集め

西浦 遥香
営業本部
リフォーム部
内装担当

国土交通省登録の住宅リフォーム事業者団体へ一般社団法人ベターライフリフォーム協会（通称BLR）が開催する「第1回リフォームギヤラリーコンテスト2020年度」で特別賞をいただきました。こちらのコンテストは、審査員の方の評価も審査対象となります。受賞したO様邸は、延べ床面積50平米の中にLDK、主寝室、子供部屋、浴室、トートバッグが収まつたコンパクトな造りで、収納に工夫を凝らし、機能的かつ楽しく過ごせる空

間です。審査員から「家族のコミュニケーションに配慮した良い事例」と評価をいただきました。

また、第3回BLRリフ

間です。お客様からの「ありがとうございます」と喜びを感じます。どんな仕事にも全力で向き合いフルスイング！「任せてよかったです！」と心から満足していただけるよう努力します。

趣味／映画鑑賞、筋トレ

大山 耀
営業本部
リフォーム部
外装担当

お客様からの「ありがとうございます」と喜びを感じます。どんな仕事にも全力で向き合いフルスイング！「任せてよかったです！」と心から満足していただけるよう努力します。

趣味／野球・音楽鑑賞

樋川武秀
営業本部
リフォーム部
外装担当

A 自分の仕事にプライドを持つことが大切です。職人さんが「これで良い」と思っていて、竹内さんから見て問題があると思った場合、きちんと指摘をしないとその方の作品が中途半端なまま世に出てしまいますが、遠慮や優しさから指摘しないことが多いですね。

Q 施工管理として、時には職人の方にお客様に寄り添い、10年先、20年先もずっと幸せに暮らしていただくために、これからも全力で頑張ります。

キタセツの理念である「幸せの原点は住まいにある」を大切に、スタッフとともにお客様に寄り添い、10年先、20年先もずっと幸せに暮らしていただくために、これからも全力で頑張ります。

キタセツの施工管理として、現場を飛び回っている竹内からの相談です。

Q 社員の悩みを取り上げて常務遠藤祐司がアドバイスを送るコーナー。外装工事の施工管理として現場を飛び回っている竹内からの相談です。

A 自分の仕事にプライドを持つことが大切です。職人さんが「これで良い」と思っていて、竹内さんから見て問題があると思った場合、きちんと指摘をしないとその方の作品が中途半端なまま世に出てしまいますが、遠慮や優しさから指摘しないことが多いですね。

Q 施工管理として、時には職人の方にお客様に寄り添い、10年先、20年先もずっと幸せに暮らしていただくために、これからも全力で頑張ります。

キタセツの施工管理として、現場を飛び回っている竹内からの相談です。

私は高知県の、日本最後の清流として有名な四万十川の上流にある自然豊かな村で生まれ育ちました。兄弟や親戚との川遊びなど、大自然の中で子供時代を満喫していました。親元を離れて進学、最初の就職は長く続かず、その後仕事を転々とし、底だと思うような辛い経験や失敗もたくさんありました。

苦労していることは？

現場でタイルのサイズが合わない時にカットする場所の確保に苦労します。カットして粉塵が散らばらないように最大限の注意を払って作業しています。

仕事のやりがいは？

新しい商品が次々出てくるので、色々と調べて現場に入らなければいけないので大変ではありますが、それがやりがいでもあります。



吉田タイル工業所

吉田春男さん 業種：タイル工事

キタセツの頼れるパートナー Hello!! 協力会社さん

キタセツのリフォームに欠かせない、協力会社をご紹介します



床のタイルをヘリンボーン柄に貼る吉田さん

コツコツと 向き合う。

頼された時のことです
が、入院することに
なりお断りしようと思つて
いました。ですが、
が、営業の田中さんとマ
ンションの管理人の方
が『待ちます』と言つ
てくれて：手術もして
しまいったのに他に頼
つてしまつたのに本当に
す。現場に行つたら
退院まで1ヶ月かかっ
てましたのに、本当に
かつたですね」と心温
まるお話を聞かせて
くださいました。

『待つて
いたよ！』と
声をかけてくださつ
て、本当にありがた
かったです。吉田さん
の腕と仕上がりを信
頼しているので、タイ
ルの工事はいつもお願
いしています。新しい
材料についても、事前に
ご自身で調べてき
てくれるのです。
吉田さんの腕と仕
上がりを信頼している
ので、タイルの工事は
いつもお願いしています。
新しい材料についても、
事前にご自身で調べ
てきてくれるのです！

デザイナーによるタイル
の設計図を確認しながら
の作業リフォーム部
部長・伴野

吉田さんをお連れで、地元のお祭りでお孫
さんを連れている時にお会いするので
「カッ」「いいおじいちゃん」というイメー
ジです。物腰が柔らかく、お客様とも
良い雰囲気でお話ししてくれるのです。
助かっています。

吉田さんの腕と仕上がりを信頼している
ので、タイルの工事はいつもお願
いしています。新しい
材料についても、事前に
ご自身で調べてき
てくれるのです！



リフォーム部工事担当・石川（左）と吉田さん

雍忙感

波乱万丈な人生ですが。
■代表／北川拓